

1. 学校の教育目標

健康で素直な、思いやりのある子どもに

2. 自己評価に基づいて設定した、具体的な目標や計画

- ・ 幼児の気持ちに寄り添いながら一緒に遊んでいる。
- ・ 園内研修や打ち合わせでは積極的に自分の意思を出している。






3. 達成及び取組状況

| 評価項目 | 取り組み状況 | 結果 | 理由 |
|--------------------------------|---|----|--|
| ・ 幼児の気持ちに寄り添いながら一緒に遊んでいる。 | ・ 幼児の遊びを十分に観察しながら、一緒に遊びに加わることで、気持ちに寄り添う。 | b | ・ 子どもたちの遊びを観察し一緒に遊びに参加し活動を行うものの、行事等での中断などにより遊びを切り上げたりすることも多い。 |
| ・ 園内研修や打ち合わせでは積極的に自分の意思を出している。 | ・ 園内研修及び、行事の打ち合わせ/反省会などで、積極的に自分の意見を出すようにする。 | c | ・ 研修や打ち合わせ/反省会にそもそも時間をかけることができず、主任主体の受け身研修も多く積極的な意見交換は難しいのが現状。 |
| | | | |


4. 今後の取り組むべき課題

| 課題 | 具体的な取り組み方法 |
|-------------------------------------|--|
| ・ 自ら考えたり工夫したりできるように見守りアイディアを提供している。 | ・ 幼児の遊びの様子から、興味関心を引き出し、幼児が主体的に試し工夫していけるよう環境構成などを行う。 |
| ・ 幼児理解のために保護者と話し合うことがある。 | ・ 一人一人に寄り添いながら、幼児および保護者の困り感などを見逃さないよう配慮し、必要に応じて個別に対応を行う。 |

5. 学校関係者評価委員会の評価

| 評価 | | 印 | 評価 | | 印 |
|----|-------|---|----|-------|---|
| b | 伊藤大蔵 |  | b | 井上津葉貴 |  |
| b | 榎本和彦 |  | b | 佐藤 大輔 |  |
| a | 金谷美奈子 |  | b | 青木 譲 |  |

6. 設置者の評価

| 評価 | | 印 |
|----|------|---|
| b | 里村 学 |  |

| | |
|---|-------------------|
| a | 十分達成されている |
| b | 達成されている |
| c | 取組まれているが、成果が十分でない |
| d | 取組が不十分である |